

加圧給水車仕様書

1 目的

本仕様書は、津市上下水道事業管理者（以下「発注者」という。）が令和8年度に製作を依頼する加圧給水車の仕様について必要な事項を定める。

2 概要

加圧給水車は、給水タンク及び加圧ポンプを搭載した飲料水用給水タンクを要し、車両総重量5,000kg未満の準中型（5t限定）自動車免許で運転可能なものとする。

3 総則

- (1) 車両は、日本国内の製造工場で製造された車両とし、「道路運送車両法」「道路運送車両の保安基準」及び「日本産業規格」その他の関係法令に適合し、登録手続きを完了したものを納入すること。
- (2) 車両および架装部分は、納入期日より1年以内に製造された新品の製品・部品を使用すること。
- (3) 全般にわたり防食、防水性及び排水性に十分配慮するとともに、耐久性に優れた精選材料を使用すること。
- (4) 資機材は安全かつ確実に積載できる構造とし、作業者が容易かつ安全に積み下ろしできる強固な固定装置を設けること。
- (5) 架装に係る部材の切断端末等は、面取りや研磨を行い、作業者の危害防止のための適切な加工を施すこと。
- (6) 受注者は、本車両の納入までに発生したいかなる事故に対してもその責任を負うものとする。
- (7) 納入後1年以内に設計・製作・材質の不良等に起因する故障や欠陥が生じた場合、受注者の責任と負担において無償で修理または交換を行うこと。
- (8) 製造業者が定める保証期間が1年を超える場合は、その期間を適用する。修理等を行った箇所については、保証期間をさらに1年間延長するものとする。
- (9) 車両の製作は、この仕様書及び製作承認図等（契約後受注者にて製作すること。）によること。
- (10) 受注者は、契約に当たりこの仕様書を了承し、不明な点については、発注者に質問し、十分に熟知した上で契約すること。
- (11) 受注者は、契約後仕様書詳細について発注者と打合せを行い、製作承認図等を提出し、承認を得てから製作に着手すること。
- (12) 受注者は、契約後製作に当たりこの仕様書に疑問が生じた場合は、直ちに発注者に連絡し承認又は指示を受けること。
- (13) 本仕様書中に商品名を指定しているものについては基準品であり、同等品で差し支えないものとするが、その都度発注者と協議し決定すること。
- (14) 検査・検収は、寸法・外觀・溶接・その他組立状況を検査の上、車両や作業装置類の

動作確認を行い、全般的な機能を検査すること。検査に要する器具、人員等は、受注者において準備すること。

- (15) 受注者は落札金額に係る積算内訳書を、後日提出すること。

4 提出書類

- (1) 受注者は契約後、製作開始前に仕様内容について発注者と打ち合わせを行い、十分協議した上で下記の書類を発注者に提出し、承認を得ること。

- ① 製作承認図 2部
- ② 部品図 2部
- ③ 製作仕様図 2部

- (2) 完成後は次の書類を速やかに提出すること。

- ① 取扱説明書 2部（PDF形式でデータを含む。）
- ② 完成図書 2部（PDF形式でデータを含む。）
- ③ 自動車検査証（原本及び写）1部

5 購入台数

1台

6 納入期限

令和10年3月17日

7 納入場所

津市上下水道庁舎（津市殿村5番地）

8 仕様

車両規格	・新車 ・寸法：全長4,900mm程度、全幅1850mm程度、全高2,250mm程度 ・国内メーカー製トラック：2t車級、標準キャブ ・車両総重量：5,000kg未満（AT限定、準中型5t限定免許対応） ・最大積載量：1,500～1,600kg程度 ・エンジン：ディーゼルエンジン、150PS以上 ・令和8年7月現在の排出ガス及び燃費基準に適合していること。 ・変速機：AT又はAMT ・駆動：パートタイム又はフルタイム4WD ・オールシーズンタイヤ（スペア共）装着 ・車体色：白色（メーカー標準色） ・乗車定員：3名
車両付属品	・パワーステアリング ・エアバック（運転席及び助手席） ・簡易放送設備一式 車載用アンプ1台（定格出力20W以上、マイク付、SDカード等による自動再生機能付）

	スピーカー４個（出力 10W 以上、車両上部またはルーフキャリア等に設置） ・カーエアコン一式 ・カーナビゲーションシステム一式（地上デジタル放送が受信できるもの。モニターサイズは 6 インチ以上） ・AM/FM ラジオ（AM 放送及び FM 放送が受信できるもの。ただし、カーナビゲーションシステムにラジオの機能があれば不要） ・バックカメラ ルームミラー位置にカラーモニター表示 ・ドライブレコーダー（前方及び後方録画常時録画機能、SD カード録画） ・ETC 車載器 音声案内機能付 ・シガーライターソケット又は USB ソケット ・サンバイザー（左右）１対 ・サイドバイザー（左右）１対 ・ハンドグリップ（助手席）１個 ・バックランプ及びブザー（左折時アナウンス機能含む。）一式 ・助手席側電動格納式サイドミラー 一式 ・ABC 消火器（固定場所にしっかり固定できること）１本 ・フロアーゴムマット 一式 ・誘導旗（赤・白各 1 本） １組 ・標準工具（油圧ジャッキ付） １式 ・スペアタイヤ（ホイール付、前輪と後輪が異種の場合は各々）１本 ・タイヤブロック（樹脂形成品・格納場所は荷台下）１組 ・アンダーミラー（前方左側） １個 ・フォグランプ ・泥よけ（後部はステンレス鋼板製とすること）一式 ・左右後輪足元灯 一式 ・発煙筒 １本 ・非常停止表示器材（TS マーク入り昼夜兼用）２個 ・タイヤチェーン １式 ・安全装置（シートベルト(ELR3 点式、中央席は 2 点式以上)、ヘッドレスト（助手席含む））一式 ・長期間使用しない間のバッテリー保護のための回路切断用スイッチ １個 ・その他、標準付属品 一式（※車両標準装備と重複するものは、標準仕様のとおりとする。） ・燃料タンクを満たし、機器装備品等即時使用可能な状態で納入すること。 ・電源装置 直流電源（防水処理を施したコンセントを車両後部両側に配置すること） 電圧 24 V 容量 120W 以上
--	---

	交流電源（防水処理を施したコンセントを車両後部両側に配置すること） 電圧 100V 250W以上 （各コンセントには電源種別及び容量の表示をすること） ・燃料タンクの給油口キャップは施錠できるものを使用すること。 ・油圧ジャッキは助手席後部スペースに固定すること。
給水タンク	・形状：楕円形 ・容量：1,500ℓ～1,600ℓ程度（車両総重量5t未満で最大量とする。） ・材質：SUS304同等品 t=3mm以上 ・表面加工：内外面共、酸洗い、水洗い後、パフ仕上げ（外面#350以上、内面は不問）とすること。 ・マンホール タンク上部にφ450mm程度の蓋（ハッチ式、丸ハンドル式）を有するマンホールを1箇所設けること。 蓋上部又はタンク上部に通気管を取り付けるものとする。 南京錠の取り付けられる形状とする。（ステンレス製の南京錠を取り付ける。） 材質はすべてSUSを使用する。 ガスケットは（EPDM等、食品衛生法適合品）を使用すること。 ・水面計 材質はSUS（レベル部は透明ビニールホース）とし、タンク後部左に1箇所（500ℓ刻み）取り付けること。
配管及びポンプ	・配管方式 タンク前方側面及び後方からの吸水及び排水がエンジン駆動ポンプを使用可能な配管であること。 ・重力落下による給水も併用できる構造とすること。配管には水抜き（ドレン弁）を設けること ・配管・バルブ材質はステンレス（SUS304相当）とする。 ・エンジン動力ポンプは、最大吐出量 200リットル/min 以上、揚程 20m 程度とする。（PTO駆動方式。空転防止機構、ポンプケーシング部の水抜き機能を有すること） ・配管はタンク下部に施し、操作バルブはすべてシャーシ下部に潜り込まないで操作できる位置に取り付けること。 ・配管材料は、管材料（50A）、管継手（50A）、四方弁（50A）、二方弁（50A）、給水口（65A）、給水栓（25A）とする。 ・給水口・吸排口は、前方または側面、および後方に適切な口径の吸排口を設置すること。（キャップ・脱落防止チェーン付） ・小口給水金具 車両後方に 25A 程度の小口給水口（ボールバルブ付）を 4

	箇所以上設置。 各口にレバーカップリングまたは町野式等の継手、キャップ、脱落防止チェーンを付属すること。 なお、運用上不適当だと思われる場合は、発注者と協議し、適切なものにする。 ・連成計を取り付けること（正圧及び負圧表示）。
外装	・タンクフレームベース ステンレス鋼板を使用して、タンク全面を支持する方式とし、シャーシフレームとは緩衝材を介して固定すること。 ・タンクの製作・架装 外観形状が良く、器具の収納・積給水・点検に容易な構造であること。 ・ステンレス鋼板製のステップ タンクの両面に取り付けること。 ・ホース収納箱 ステンレス製とし、ステップの下部に後述するホースが格納できるように取り付けること。 ・工具箱 ステンレス製で施錠式とし、タンクとキャビンの間に取り付けること。 サイズについては、法令を遵守し、周辺との干渉を避けたうえで最も大きなサイズとすること。 走行中に不用意に開かない構造とし、箱内に2段の棚を設置すること。 ・後部作業灯 脚部はステンレス製とし、2基（可動式）を取り付けること。 ・ポンプ シャーシフレームの左側に取り付けること。 ・甲板 タンク上部にアルミ製により設けること。甲板底板は縞鋼板とし、ポリタンク等が固定できるようにアングル枠を溶接し、ロープで固定できるようにフックを取り付けること。 ・その他、タンクに付随する設備（部品も含む。）は、一部を除きステンレス製とし、タンク外面と同様の表面仕上げとすること。 ・車両後部等に突起部分がある場合は、ゴム等で被覆し、危険の無いようにすること。
塗装・文字入れ	・鋼板部は、完全な防錆下地処理を施した後、仕上げ塗装を行うこと。 ・鋼板部の塗装色は発注者指定色とすること。 ・タンク等には、次の文字を記入すること。塗装、シール等表示の方法は問わないが、視認性に優れ退色や剥がれが少ない方法とすること。 市章を除く各文字色は黒色とし、色見本を示し、サイズ、位置等の詳細は

	協議すること。 タンク両側・・・「津市水道」 タンク後部・・・「津市水道」「津市市章」 車両後部・・・「品名 飲料水」「最大積載量〇〇〇〇kg」「最大容量〇〇〇〇ℓ」 その他、発注者の指定する文字
付属品等	・サクションホース 飲料水用塩化ビニール製 2.5B×2.0m（ダボ付）口金 SUS製 2.5B 6.5mm 消防ネジオスームス付 2本 ・上記ホース用保護キャップ SUS製 消防ネジオス用 2個 メス用 2個 ・消防用布ホース 6.5mm×10m 町野式金具 SUS製オスームス付 3本 ・消防用布ホース 6.5mm×10m 町野式金具 SUS製メスームス付 1本 ・媒介金具 6.5mm メスネジ×町野式オス（内側）に平行メネジ 4個 ・栓用キャップ 町野式 メス 4個 消防ネジ メス 4個 ・栓用キャップ ネジ式 町野式オス（内側）に切った平行メネジに合った平行オネジ 4個 ・給水栓（予備品） 2.5mm（SUS製）ボールコック 4個 ・連成計（予備品） 圧力計 1個 ・片ロスパナ 1.9mm 片メガネ形 1個 ・ホース締付ハンドル 2個 ・ペットボトル注水用アタッチメント90° 4本 ・ポリタンク注水用アタッチメント式給水用ホース90° 4本

9 その他

- (1) 発注者への取扱説明会を2回以上実施すること。
- (2) 契約金額には、車両本体及び付属品価格のほか、付属品の取付け費用、登録手数料、納車に要する費用、車庫証明に係る費用、自動車リサイクル料等の納付に係る代行手数料等一切の費用を含むものとする。
- (3) 新車登録申請など、運用開始までに必要な諸手続きの一切は、受注者に委任するものとする。
- (4) 自賠責保険、重量税及び自動車リサイクル料金の経費は、発注者が前払い方法をとるため、契約金額から除外する。
- (5) 自賠責保険、重量税及び自動車リサイクル料金を除く、その他運用開始までに必要な一切の経費は、契約金額に含むものとする。
- (6) 発注者の指定する場所へ納入するまでの車両の輸送等に要する経費及び危険負担は、受注者の負担とする。

- (7) 本仕様書及びその他の事項について疑義が生じた場合は、発注者と受注者が協議の上、決定するものとする。